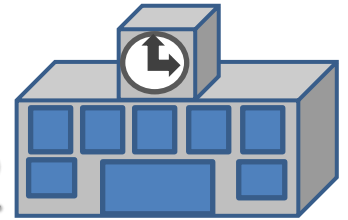


“フツ-の人”の **生徒募集中!!** まちづくりの学校in長崎2022



近年、国は、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会=『地域共生社会』の実現を目指しています。そのような中、社会福祉法人では“地域における公益的な取組”、福祉専門職にはコミュニティワークの実践力が求められています。コミュニティワークの実践を学ぶ場はまだ少ないのが現状です。

そこで、長崎県社会福祉協議会では、コミュニティワークの実践を学ぶ場として今年度より概ね5年間、「まちづくりの学校」を開講し、コミュニティワーカーの養成を行うと共に、卒業生のOB・OG同士のネットワーク構築と、OB・OGを中心とした県内の地域福祉活動の推進を図ることになりました。

講師陣との個別面談や生徒同士の意見交換、ゲスト講師（地域の活動家等）の実践報告などを通じて、新しいつながりや発想・生き方に刺激をもらい、生徒（受講者）自身が取り組みたい課題や地域づくり（=マイプラン）をさらに“我がこと”へ転換し、より具体的な取り組みにつなげ、コミュニティワークの実践力（地域づくりに向けた支援力）の強化を図ります。

当講座は、既に岡山県社会福祉協議会で「無理しない地域づくりの学校」（※①）として、開講され、これまでに60名以上の修了生を輩出しています。また、修了生は岡山県内各地の支え合いの最前線で活躍されています！

コミュニティワーカーとして何から始めればいいのか戸惑っているフツ-の人、ライフワークとして地域づくりに関わりたいフツ-人、週末ヒーローを目指すフツ-の人…心よりお待ちしております！

ちょっと興味がある方、受講を検討したい方、受講したい方は、7月11日（月）13:30～17:00のプレセミナー（無料）へどうぞ（プレセミナーのみの参加もOKです♪）

※①「無理しない地域づくりの学校」とは・・・

無理しない地域づくりの学校では、全6回の講座を通して、参加者がやってみたいアイデアを具現化する「マイプラン」を作成しました。各回、多様なゲストをお招きしながら、発想や生き方に刺激をもらい、そのプランを練っていきました。これまでに、社協職員やケアマネジャー、施設の相談員、教員や大学生など、いろいろな立場の方が参加し、多様なプランを実践しています。



参考書籍

「無理しない」地域づくりの学校
ミネルヴァ書房 税込 2,750円

1. 主催

社会福祉法人 長崎県社会福祉協議会

2. 受講対象

福祉施設・事業所や市町社会福祉協議会、地域包括支援センターの職員、学生 等

3. 定員

受講者 10名（ただし、プレセミナーの受講者定員は80名とします）

※個別指導を除く、第2～第5回は、聴講生（5名）も募集します。

※聴講生は実際のプランづくりは行わず、発表の聴講やグループワークへのオブザーバー参加となります。

4. 受講料

- ①受講者・・・12,000円（参考書籍代を含みます）
- ②聴講生・・・1,500円（個別指導を除く、第2～第5回については、受講したい回だけ参加しても、全ての回を受講しても金額は同額です）
- ③プレセミナーのみ受講者・・・無料

5. 受講申込み方法

▼受講者、聴講生、プレセミナーのみ受講者、いずれも受講申込みが必要です。

▼申込期限【1次募集】：7月1日（金）まで

Webサイト上にある下記の受講申込専用フォームにて、必要事項をご記入ください。

受講申込専用フォーム <https://customform.jp/form/input/110265>

※受講者・聴講生において、上記申込期限までに定員を満たさなかった場合は、2次募集を行う場合があります。

※受講者・聴講生決定者には、決定通知と併せて受講料の請求書を郵送いたします。

6. 日程・開催方法・プログラム概要

回	開催日時・開催方法（予定）	プログラム概要
第1回 プレセミナー	7月11日（月）13:30～17:00 （オンライン）	オリエンテーション 「イントロダクション」～自分を知ろう～
第2回	9月9日（金）13:30～17:00 （オンライン）	受講者自己紹介 「地域課題を考える」 ～課題テーマを設定しよう～
第3回	10月14日（金）13:30～17:00 （オンライン）	「マイプランを描く」 ～ビジョン・ミッションを描こう～
第4回	11月18日（金）13:30～17:00 （※可能であれば集合形式・ 会場は長崎市内を予定）	「マイプランを鍛える」 ～プラン・アクションを起こそう～
個別 指導	11月～12月 ※日時は受講者と相談し個別設定 （オンライン）	「マイプランを磨く」 ～マイプランの最終点検～
第5回	1月20日（金）13:30～17:00 （オンライン）	「最終報告会」 ～マイプランの発表～

※各回への参加だけでなく、各回の間でプラン作成のサポートとして、FacebookやZoomを利用した講師等の相談支援なども予定しています。

7. ねらい・目標

- ◇社会福祉法人が地域の一員として、自らの地域での困りごとを探り、その困りごとに対して、法人でできること+関係者の力も借りることで、一緒に解決を目指す。
- ◇社会福祉法人や組織内での自身の立場を振り返り、自分事、そして法人事として地域課題に向き合い、地域福祉の取組を進めることができる人材の育成と組織力の向上。
- ◇支援を必要とする方々に対する地域の関係者との協働による取組を、外部へ発信することにより、新たな人材の確保にもつながる。

8. 講師紹介

竹端 寛（たけばた ひろし）氏



兵庫県立大学環境人間学部准教授。現場（福祉、地域、学生）とのダイアログの中からオモロイ何かを模索しようとする、産婆術的触媒と社会学者の兼業。大阪大学人間科学部、同大学院人間科学研究科博士課程修了。博士（人間科学）。山梨学院大学法学部政治行政学科教授を経て、2018年4月から現職。専門は福祉社会学、社会福祉学。

編著『自分たちで創る現場を変える地域包括ケアシステム：わがまちでも実現可能なレシピ』（ミネルヴァ書房）/著書『枠組み外しの旅ー「個性化」が変える福祉社会』（青灯社）/著書『「当たり前」をひっくり返す』（現代書館）

尾野 寛明（おの ひろあき）氏



有限会社エコカレッジ代表取締役（島根県川本町）、総務省 地域力創造アドバイザー、島根リハビリテーション学院 特任教員・地域連携コーディネーター、デジタルハリウッド大学 非常勤講師（ソーシャルビジネス論）、NPO法人わがこと 副理事長（香川県高松市）など。

2001年、19歳の時に東京都文京区でネット古書店を創業し、2006年に本社をまるごと島根県の過疎地に移転。倉庫代が東京の100分の1になり、蔵書15万冊を超える。2020年に千葉県いずみ市にも倉庫がオープンし、赤字の三セク・いずみ鉄道を古本で支える「い鉄ブックス」事業を実施中。

少子高齢化を支える担い手不足が放っておけなくなり、「普通の人」がまちに関われる仕組みづくりがライフワークに。地域で何かを始めたい人のための「地域づくり超入門塾」を全国20ヶ所以上で開講中。岡山県社協で実施した地域づくりの学校3年目までの記録を書き起こした「無理しない地域づくりの学校（ミネルヴァ書房）」の共著者。

現在はほぼ毎日違う県にいる生活をしており、「風の人」などと呼ばれる。国の関係人口政策が導入されるきっかけとなったベストセラー「地域で働く“風の人”という新しい選択（藤代裕之・田中輝美 編）で影の主演（？）として登場。

9. お問い合わせ・お申し込み先

長崎県社会福祉協議会 地域福祉推進課（担当：黒田・五島）

〒852-8555 長崎市茂里町3番24号 長崎県総合福祉センター2階

電話：095-846-8618

FAX：095-845-1181

メールアドレス：tiiki@nagasaki-pref-shakyo.jp